

▲市民の利用を前提としたつくりになる西宇治中学校校舎 (完成予想図)

**市議会3月定例会  
10年度予算案など審議中**

**生活周辺整備を重視  
当初予算総額907億9848万円**

宇治市議会3月定例会は二月二十五日に開会。三月二十七日までの三十一日間の会期で審議されています。議会は初日、久保田市長が施政方針を表明し、十年度当初予算案など三十五議案を提案しました。今回は予算編成・施政方針と事業についてお知らせします。

二月二十五日に開会した三月定例会で、久保田市長は平成十年度の施政方針を表明。基本姿勢と基本政策を述べるとともに、新年度予算案の概要を説明しました。

十年度当初予算は、特別会計、企業会計を含む予算総額は前年度比五・五％増の九百七億九千八百四十八万四千円。そのうち一般会計は五百四十億九千万円となり、前年度より七・三％増となっています。この伸びは、市が財政運営の参考としている国の一般会計の伸びなどに比べ、大きいものになっていますが、これは、これまで進めてきた総合野外活動センター(仮称)や西宇治公園などの整備事業と、本年度から動き出したJR関連の三つの事業の事業費の伸びによるもの。これらを除いた一般会計の予算額は三・三％減の緊縮型になっています。

国では今、多額の財政赤字を抱え危機的な状況にあります。こうした財政を健全化し将来にわたって活力ある経済構造をつくるため、法律を整備し歳出の削減に努めるとともに、地方自治体にも歳出抑制と行財政改革を推し進めるよう促されています。これを受け、市でも十年度予算では厳しい財政状況を踏まえ、毎年決まってきたいく経常経費

は見直し、抑制。また、社会資本を整える投資的経費についても見直し、削減していますが、市民サービスの水準を低下させないよう配慮しています。

歳入では、個人住民税の特別減税や法人税の税率引き下げなどにより、収入の半分強を占める市税収入の伸びが期待できません。また、景気の動向は先行きに明るい材料が見つかっていないが、収入の伸びが、この限りで見れば、多少の減収に耐えられそうです。また、二百七十七億円の市税収入を見込みました。

また、国庫支出金を積極的に導入し、地方債を有効活用するなどして財源不足を補うほか、やむを得ないものに限り使用料などの料金改定を予定しています。

一方、歳出では、十年度末に完成を見込んでいる総合野外活動センター(仮称)や西宇治公園の拡張事業がピークを迎え、金額が大きくなっています。また、JR宇治駅改築、新駅設置、複線化などの事業、黄蘗山手線や宇治横島線などの都市計画道路や下水道などの都市基盤整備と、身近な道路・河川、教育・保育施設などの生活周辺整備に重点的に配分されています。

見直し、抑制。また、社会資本を整える投資的経費についても見直し、削減していますが、市民サービスの水準を低下させないよう配慮しています。

歳入では、個人住民税の特別減税や法人税の税率引き下げなどにより、収入の半分強を占める市税収入の伸びが期待できません。また、景気の動向は先行きに明るい材料が見つかっていないが、収入の伸びが、この限りで見れば、多少の減収に耐えられそうです。また、二百七十七億円の市税収入を見込みました。

また、国庫支出金を積極的に導入し、地方債を有効活用するなどして財源不足を補うほか、やむを得ないものに限り使用料などの料金改定を予定しています。

一方、歳出では、十年度末に完成を見込んでいる総合野外活動センター(仮称)や西宇治公園の拡張事業がピークを迎え、金額が大きくなっています。また、JR宇治駅改築、新駅設置、複線化などの事業、黄蘗山手線や宇治横島線などの都市計画道路や下水道などの都市基盤整備と、身近な道路・河川、教育・保育施設などの生活周辺整備に重点的に配分されています。

主だったものとしては、**2・3面に施政方針と予算の概要を掲載しています**

なお、特別委員会が審議された予算案は二十七日(金)の本会議に委員長から審議結果が報告され、行政組織変更などの条例制定、一部改正案などと合わせて議決される予定です。

市議会では各予算案を集中的に審議するため、二月二十七日、予算特別委員会(十七人)を設置。委員長に小牧直人議員、副委員長に鈴木重夫議員を選出しました。同委員会では三月十日(火)から二十三日(月)までの日程で集中的に審議しています。

このほか本市の個性を生かしたまちづくり、防災対策、中小企業者への不況対策などにも、きめ細かな予算を計上しています。

**予算特別委員会  
集中審議**

**臨時福祉特別給付金  
申請はお済みですか**

臨時福祉特別給付金の申請受け付けをしています。まだの人は早めに手続きを。臨時福祉特別給付金 一人あたり1万円

▼対象：申請先、老齢福祉年金や各種手当を受給して

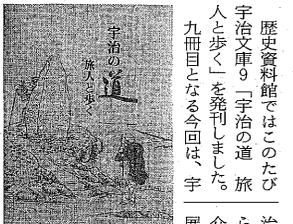
- 国民年金課
- 臨時介護福祉金 1人につき3万円
- ▼対象：申請先：生活保護を受けているか低所得で①在宅寝たきり老人等②長寿社会対策課(☎内線23346)
- ②特別障害者手当 障害児福祉手当 経過の福祉手当の受給者(☎福祉総務課障害福祉係 ☎内線23305)
- 臨時特別給付金 1人につき1万円
- ▼対象：平成10年2月1日現在、満65歳以上で平成9年度分の市民税非課税の人(その人を控除対象配偶者や扶養親族にしている人も市民税非課税)で、臨時福祉

給付金の支給を受けることができない人(生活保護受給者や社会福祉施設入所者を除く)は臨時特別給付金コーナー(市役所1階市民ロビー ☎内線2833) (申請方法)

いずれも対象者と思われる人には申請書類を送付しています。また、申請書を市役所のほか、各行政サービスコーナー・地域福祉センター・公民館・地域福祉支援センター、総合福祉会館にも置いてあります。窓口での申請には通帳などの口座番号の分かる物と印鑑が必要です。申請はできるだけ郵送をお願いします。締め切りは郵送、窓口とも3月25日(火)(当日消印有効)。

価格は千円。お求めは歴史資料館、市役所6階社会教育課、木幡・小倉・広野の公民館、観光センター、観光案内所などで。 歴史資料館 ☎20・1311。

**宇治文庫9  
「宇治の道 旅人と歩く」  
歴史資料館が発刊**



歴史資料館はこのたび「宇治文庫9 宇治の道 旅人と歩く」を発刊しました。九冊目となる今回は、宇治市内と周辺地域を古くから結んできた九つの道を紹介。宇治の道とその沿道に展開する名所や史跡、その背後にある身近な歴史をこまめに紹介します。また、本書を片手に実際歩いてみたいの道の詳しい地図も掲載しています。ぜひ、一読ください。

この発刊を記念し、歴史サロン「宇治の道 旅人と歩く」を開催します。参加は当日直接会場へ。

▼とき：3月20日(金) 午後2時～4時(とことろ：中央公民館) 講師：歴史資料館館長 岡田史郎(☎20・1311)。

**10年度版  
市民カレンダー**

もうすぐお手元に

市では平成十年度版「市民カレンダー」(A4判 三十四ページ)をまもなく発行します。各家庭へは、各町内(自治)会長さんやマンションなどの管理人さんへの協力をいただいております。届ける予定です。このように、お手元に届けることができないご家庭は、広報課(☎22・3141)内線2070へはがきで電話、来庁で申し込んでください。なお、今月下旬には市役所1階市民相談室、各公民館・コミュニティセンター・ふれあいセンター、文化センターとグリーントウン情報管理事務所にも置きますので、各窓口にお申し出を。

◆この宇治市政だよりは、再生紙を使っています。限りある資源を大切に◆

# 10年度施政方針のあらまし

久保田市長は二月二十五日の市議会三月定例会で、市政運営に対する基本的な考え方である施政方針を表明。厳しい経済状況の中で財源を重点的効果的に配分し、市民要望に応える積極的な施策を進める決意を明らかにしました。そのあらまは次のとおりです。

私は一昨年十一月に市長に就任いたしました。以来、「市民が主役の街づくり」、地域が主役の街づくり」ということを市政推進の柱に置きながら、すべての市民が誇りと愛着を持ち、快適で安心して暮らせる街づくりに努めてきました。新年度については、基本政策に基づく施策をより確かなものとし、本市のさらなる発展のための礎にしたいと考えました。

現在、日本の社会は少子・高齢化や産業経済の変革、高度情報化などが進む一方、金融システムの安定化、国の行政改革の必要性が叫ばれるなど大きな転換期に立っています。こうした中で増える多様化する市民ニーズに積極的に対応し、来たるべき地方分権の時代に対応できる行政基盤を形成するため、市政全

します。市の会計を行うための10の億9000万円(市民

(単位は千円。▲は減)

9年度額	伸び率(%)
50,430,000	7.3
45,900	▲4.1
8,671,000	6.2
7,528,000	12.3
16,000	▲1.3
12,755,900	2.1
502,400	▲46.9
18,500	0.0
155,700	14.4
489,900	▲62.5
16,100	32.9
30,199,400	4.0
5,430,713	▲2.5
86,080,113	5.5

## 振興で街づくり

職労保証料利子補給	227万円
特別職労等利子補給	122万円
助	1500万円
度の特別金融対策	6940万円
	650万円
構想の策定	
助	539万円
	500万円
業	75万円
業の活性化を支援する	
	6億4152万円

## 舌かす 想による街づくり

(仮称) 運営	26万円
	6226万円
	145万円
調査	3817万円
反映を設置するほか、基礎調査など	
(仮称) 建設	3570万円

市民活動の拠点として市内各所に10・11年の2年間で建設予定

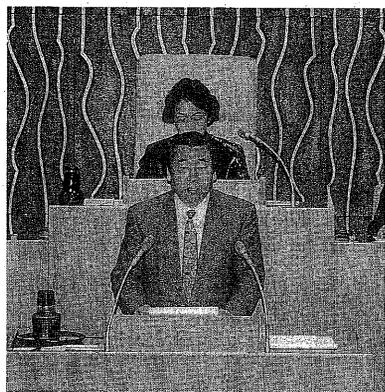


3616万円

般にわたる改革の取り組みを積極的に推進していきます。また、西暦二〇〇一年からの十年間を目標年次とする第四次総合計画の策定作業にも着手します。「都市基盤整備」「高齢社会対策」「教育環境整備」「地域産業振興」など街づくりのための基本的な視点に加えて、第四次総合計画では環境に配慮し、ゆとりと心の豊かさを創出する個性ある街づくりという視点が求められています。私は市民が主役という考えから、計画策定の過程ではできる限り市民参加の拡大に努め、市民と協働で新しい総合計画づくりを進めていきたいと考えています。

長引く景気低迷の中、厳しい財政状況ですが一般行政経費の節減に努める一方、財源を重点的効果的に配分し、各種基金を有効的に活用するな

い、諸施策を実施していくこととしました。望みに応える予算編成を行う



調査に取り組み、新たにいわゆる「ボーイ捨て禁止条例」の制定に向け検討を進めます。

ては差別のない、みんなが輝いて生きられる社会を築くために、啓発や教育活動を通じて人権意識の高揚に努めます。とりわけ向和対策については、地域住民の精神的自立につなげるという基本姿勢を引き継いで環境保全計画の策定、動植物生息状況

住みよき環境を確保するには安全、快適で利便性の高いまちを築いていかなければなりません。公共交通体系の整備では、平成十三年春の開業に向けて着工されるJR奈良線の宇治・新田駅間の複線化・高速化工事について、府や沿線市町と連携を図りながら積極的

市民に愛着・関心を持っていただける「ふるさと宇治」づくりを努める一方、秋に開催予定の「源氏物語ミュージアム」を拠点として、源氏物語のまち「宇治」を全国に発信していきたいと考えています。また文化センターについては、築後十三年が経過したため、利用者ニーズなどを踏まえ、調査に基づき再生整備計画を策定します。

教育では、子供たちの生きる力を育むため、教職員研修を充実させ、学校施設の整備を年次計画的に進めます。西宇治中学校の校舎改築について

市民に愛着・関心を持っていただける「ふるさと宇治」づくりを努める一方、秋に開催予定の「源氏物語ミュージアム」を拠点として、源氏物語のまち「宇治」を全国に発信していきたいと考えています。また文化センターについては、築後十三年が経過したため、利用者ニーズなどを踏まえ、調査に基づき再生整備計画を策定します。

高齡者や障害者の方がいきいきと暮らせる社会参加できる環境整備と、安心して子育てができる街づくりを行いたいと考えています。

高齡者や障害者の方がいきいきと暮らせる社会参加できる環境整備と、安心して子育てができる街づくりを行いたいと考えています。

高齡者や障害者の方がいきいきと暮らせる社会参加できる環境整備と、安心して子育てができる街づくりを行いたいと考えています。

高齡者や障害者の方がいきいきと暮らせる社会参加できる環境整備と、安心して子育てができる街づくりを行いたいと考えています。

高齡者や障害者の方がいきいきと暮らせる社会参加できる環境整備と、安心して子育てができる街づくりを行いたいと考えています。

1 みどり豊かな住みよき街づくり

2 心と心が通い合う街づくり

3 健康と生きがいを育む街づくり

4 地域産業の振興で未来に飛躍する街づくり

5 市民の知恵を活かす都市経営の発想による街づくり

援策についての計画策定を行っています。さらに木幡保育所の全面改築に向けて、基本設計、造成工事にかかります。健康づくりについては、西宇治公園の核となる体育館を整備するとともに、平成十一年開設に向け仮称「総合体育センター」の建設を進めます。

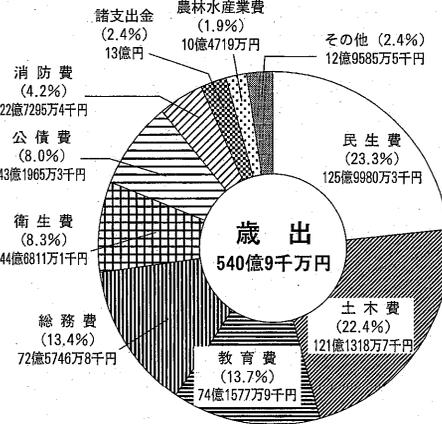
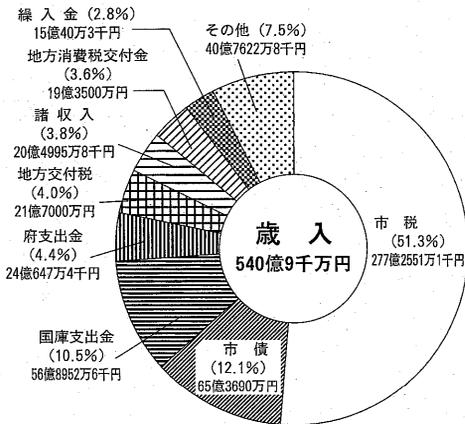
10年度

# 予算案の概要

平成10年度予算案の主な施策と予算額をお知らせは、一般会計と、交通災害共済事業など特定の事特別会計、水道企業会計とで構成。一般会計は5401人当たり28万6113円)を計上しています。

## 一般会計の内訳

※( )内の構成比は四捨五入したものです。



## 10年度予算額

会計名	10年度額
一般会計	54,090,000
交通災害共済事業	44,000
国民健康保険事業	9,208,000
公共下水道事業	8,453,000
住宅新築資金等貸付事業	15,800
老人保健事業	13,023,000
簡易水道事業	266,800
火災共済事業	18,500
墓地公園事業	178,100
公共用地先行取得事業	183,500
飲料水供給施設事業	21,400
特別会計合計	31,412,100
企業(水道)会計	5,296,384
総計	90,798,484

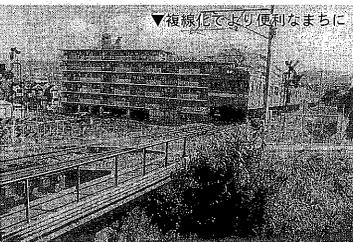
## 主な事業と予算額

☆は新規、◇は拡充  
1万円未満は切り捨て

### みどり豊かな住みよい街づくり

#### 〈公共交通〉

- JR宇治駅改築 8億4200万円
- JR宇治・新田間新駅設置 4億8900万円
- JR奈良線複線化事業負担金 2億1209万円



- ☆京都市高速鉄道東西線延伸事業補助 850万円  
▶地下鉄東西線の六地藏・醍醐間延伸事業に補助
- ☆東西交通網基本構想策定 500万円  
▶宇治川をさむ東西両地域を結ぶ交通網整備の基本構想の策定

#### 〈道路〉

- 宇治横島線築造(用地買収) 3億9900万円
- 明星線築造(用地買収、築造工事) 4億2600万円
- 黄葉山手線築造(設計、用地買収) 2億2000万円
- 木幡日野線築造(用地買収、築造工事) 4億4600万円
- 新宇治流線築造(関連整備となる名木川改修の実施設計) 1000万円
- ☆芝ノ東金草原線の改良 2億1100万円
- ☆滝ヶ谷森線の改良 1億2900万円
- ☆電線地中化事業費 2億1000万円
- 人にやさしい道づくり事業 600万円  
▶新たにまちかどふれあい花だん事業としてボランティアを募集し、花壇の維持・管理を通じて通行人とのコミュニケーションに生かす

#### 〈水道・下水道〉

- ◇下水道管渠の建設 49億500万円
- ◇笠取・二尾・池尾地区飲料水供給施設整備 2億5443万円

#### 〈住宅〉

- ☆市営住宅建て替え調査(木幡河原) 300万円
- ☆市営住宅建て替え調査(善法) 200万円
- 市営住宅建て替え(神明宮西) 5億8000万円

#### 〈環境〉

- ☆地球温暖化防止事業 1661万円  
▶「環境保全計画」を定めるための調査費用のほか、ハイブリッドカー(ガソリン・電気モーター併用車)の購入、小・中学校環境教育の振興、エコスクール推進(小学校の緑化)など実施
- 合併処理浄化槽設置補助 4334万円
- ☆グリーンオアシス整備 1億800万円  
▶緑化を推進する重点地点を定め、防災公園・広域遊戯場としての機能を併せ持たせて整備する

- 城南衛生管理組合分担金 21億7139万円

#### 〈防災・その他〉

- 防災対策事業 6億3756万円  
▶防災備蓄倉庫の備品充実や自主防災活動への支援など
- ☆女性消防団結成 295万円
- ◇消防器材整備 1億9610万円  
▶耐震貯水槽の整備や30mのはしご車などの購入など
- 東消防庁舎新築(移転) 3億491万円

### 心と心が通い合う街づくり

#### 〈教育〉

- ◇小・中学校・幼稚園の施設整備 4億2539万円  
▶給食室衛生強化・トイレ改修・教室照明改善など
- 西宇治中学校の校舎改築 2億9521万円
- ☆北横島小学校の校舎増築 4800万円
- ☆給食運営方法の検討調査 20万円
- ☆小・中学校情報教育 395万円
- ☆中学校国際理解教育 20万円
- ☆スクールカウンセラー派遣 202万円
- 〈市民文化・その他〉
- 源氏物語ミュージアム建設と運営 1億4822万円
- 源氏ろまん開催 3743万円
- ☆文化センター再生整備計画の策定 850万円

- ☆市役所市民ホールコンサートの開催 100万円
- ☆埋蔵文化財収蔵庫設置 1400万円  
▶京滋ハイパス高架下に埋蔵文化財を納めるコンテナを設置
- 国際交流事業 1159万円
- ◇女性政策推進 717万円  
▶女性の視点を生かしたまちづくりを行う人材育成、女性センターの基本構想の検討など
- 同和問題啓発 530万円

### 健康と生きがいを育む街づくり

#### 〈福祉〉

- ◇在宅老人支援対策 6億5660万円  
▶ホームヘルプサービス、デイサービスセンター運営など
- ☆身体障害者療養施設・天ヶ瀬泉(仮称)建設補助 3000万円
- ☆特別養護老人ホーム・宇治横島苑(仮称)建設補助 4000万円
- ☆障害児季節療育支援 54万円
- ☆介護保険制度施行準備 1782万円  
▶平成12年度に施行する介護保険制度に向けた諸準備
- ☆児童育成計画策定 30万円  
▶子育て支援のための市の基本計画策定に向けた調査
- ☆地域子育て支援センター開設 900万円  
▶育児相談や子育てサークルの支援などを行うセンターを小倉双葉園保育所内に10月に開設
- ◇民間保育所運営 15億2605万円
- 木幡保育所建て替え(用地購入、設計など) 1900万円
- 〈保健・その他〉
- ☆生活習慣改善指導 177万円  
▶基本健康診査受診の結果、必要な人に個別指導を行う
- 総合野外活動センター(仮称)建設 26億0640万円
- 西宇治公園整備 25億4200万円



#### ☆国民健康保険事業特別会計

### 地域産業の未来に飛躍

- 〈商工業〉
- ◇京都府労働者生活資金特
- ◇京都府中小企業経営支援
- ◇小規模事業経営改善事業
- ◇宇治市中小企業優待融資
- ☆産業基盤整備構想策定
- ▶市内の産業振興を目指す

#### 〈農林業〉

- ◇全国・関西茶品評会出品
- ☆茶園拡大事業補助
- ☆がんばるふるさとづくり:  
▶笠取・横島地域の農村  
白川林道(仮称)整備

### 市民の知恵を都市経営の発

#### 〈企画管理〉

- ☆行政改革進行管理委員会
- ◇行政総合OA整備
- ◇情報公開事務
- ☆第4次総合計画策定の準備  
▶市民まちづくり会議(を行う)

#### 〈コミュニティ〉

- 北宇治コミュニティセン



☆御蔵山集会所建て替え

